



としまF1会議 報告書

はじめに

昨年5月、23区で唯一「消滅可能性都市」との発表がされた時、区内に「激震」が走りました。

その緊急対策として立ち上げたこの「としまF1会議」に、予想を超える多くの女性たちがご参加いただき、まさに、「豊島区を消滅させない!」との熱い思いが結集されました。そして、皆さんの当事者目線での提案を聞いて、豊島区を襲った「激震」が、未来を変える大きなエネルギーに変化していくのを目のあたりに感じました。

皆さんの熱い思いに、本気で応えなければと、私自身も熱い思いに駆られました。

豊島区にとって、若い女性たちが中心の会議もかつてなかったことですが、いただいたご提案を翌年度の予算に即反映していくという試みも、区政初まって以来のことです。

この初めてのチャレンジから得られた成果は、事業の予算化にとどまらず、何よりも、この会議が新たな参加と協働の道を拓くものとなった点にこそあります。

参加された皆さんのほとんどが、これでおしまいではなく、ここからがスタートという感想を述べられており、私も皆さんと同じ思いです。

ご一緒に、女性にやさしい、女性が輝くまちづくりを進めてまいりましょう。

最後になりましたが、萩原座長を始め、家庭や仕事、地域活動などある中で、委員としてご活動いただいた委員の皆様衷心より感謝申し上げます。



平成27年3月
豊島区長
高野之夫

報告にあたって

5月8日に「日本創成会議」が発表した「消滅可能性都市」で、東京23区で唯一指摘された豊島区。豊島区が消滅可能性都市になった要因は20～39歳代の女性の転入が大幅に減るという予測をされたことにある。はたして豊島区の未来を左右するこの年代の女性たちにとって、豊島区は暮らしやすい、住み続けたい街なのだろうか？区が推進している女性に優しいまちづくりの施策と彼女たちの望みとが合致しているのだろうか。

区は当事者の女性たちの声を区政に反映し、もっと素敵な豊島にしようと「としまF1会議」（以下、F1会議）を設置した。私はF1会議の座長としてかかわることになったが、その際こだわったのが会議のプロセスデザインである。F1会議のメンバーは自発的、主体的に参画してくれる人、議論するテーマは会議のメンバーが決定すること、調査、研究をもとにした裏づけのある実行性のあるプランの提案を目指すこと、区の職員もメンバーとして参加することなどである。そこで、F1会議に先立ち、キックオフイベント「としま100人女子会」（以下「女子会」）を開催した。「女子会」では多くの意見やアイデアが出され、F1会議のテーマの方向性が見えてきた。

F1会議は子育て、まちづくり、ワーク・ライフ・バランス、としまブランド、広報など、6チームにわかれ具体的な施策案を検討し、12月11日に豊島区に提出した最終的な提案が本報告書にまとめられている。6つのチームからは、F1世代は多様な存在であるという認識をベースに、当事者目線でユニークな提案が数多くなされた。しかも、その提案は区の担当者へのヒアリングや、現地調査、ワークショップなどを行って課題を抽出し、区民のニーズを把握したうえでの提案であり、それぞれが説得力のあるものであった。F1会議の特徴は、全体を通して区の担当者が参加して、本気になってメンバーと議論し、意見交換をしていたことだ。単に住民の提案を行政が聞き置くという従来のパターンとは異なる市民参画、協働型の会議となった。自分たちの意見を施策に反映されるかもしれないという期待をもって最終提案を行った。

重要なことはそれぞれの提案が、区役所だけが実施するものではなく、区民や区にある事業者とともに「住みやすい、暮らしやすい豊島」を創る担い手、主体であるという前提に立ってなされたことである。2月12日に開催された「F1会議報告会」では、区から、27年度予算に11事業8,800万円が計上され、事業化されるとの報告を受けた。今回のF1会議で出された提案は、豊島区が消滅可能性自治体から脱却するための序章、スタートにすぎない。つねに当事者目線の提案を区に対して、また区民に対しても発信するために、F1会議のようなしくみの継続を期待したい。

「消滅可能性都市」が危機意識を呼び起こし、F1会議は問題意識と当事者意識を醸成する場として機能したといえる。メンバーの「当事者意識」は「わたし」を変えるだけでなく、区政を、ひいては地域を変えるエネルギーとなるだろう。



平成27年3月
としまF1会議 座長
萩原なつ子



第1章

活動状況

設置の経緯.....	P006
開催状況.....	P007

設置の経緯

平成26年5月、豊島区は、日本創成会議による人口予測で23区で唯一、若い女性の減少により人口を維持できない「消滅可能性都市」とされました。区では、「消滅可能性都市緊急対策本部(現在:持続発展都市推進本部)」を立ち上げ、対応策を検討することとしました。その対応策の1つの柱として、「女性にやさしいまちづくり」を掲げ、女性の意見やニーズをまちづくりに取り入れるため、女性を中心としたメンバー構成による「としまF1会議」を8月に立ち上げました。

会議の名称である「F1」は若い世代の方々が自由に意見を出し合える場としてのイメージが伝わるようネーミングしました。また、「消滅」とは異なる豊島区の未来「Future」のために、そしてF1レースのようにスピード感を持って取り組む会議にしたいという思いが込められています。

としまF1会議の設置に先立ち、平成26年7月にキックオフイベントとして「としま100人女子会」を開催しました。豊島区在住、在勤、在学の女性に100人規模で集まっていただき、ワールドカフェ方式で豊島区のイメージ、現状、課題、どんなまちにしたいか、などを自由に意見を出し合っていました。(詳しくは「としま100人女子会報告書」をご覧ください。)

「としまF1会議」は、座長の立教大学大学院教授萩原なつ子氏を始め、「としま100人女子会」参加者19人を含む32人の委員構成で、8月から11月まで5回にわたって委員が6つのチームに分かれて調査・研究を重ねプランを練り上げました。

実現可能なプランは27年度予算に反映するため、限られた時間の中、スピード感を持って検討を進め、12月11日に持続発展都市推進本部(第6回としまF1会議を兼ねる)の席で区長に提案いたしました。

また、としまF1会議は、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を行う地域少子化対策強化事業「としま鬼子母神プロジェクト」にも位置づけられ、「リトル・ママ・フェスタ」への参加、「としま見る知るモバイル」への情報掲載等も実施してきました。

F1とは

広告、放送業界のマーケティング用語で20歳から34歳までの女性を指す言葉。

Fは「Female」の頭文字で、以下F2は35歳から49歳の女性を指し、F3は50歳以上の女性を指します。

開催状況

第1回 としまF1会議

日時：平成26年8月9日(土) 14時～16時20分

場所：区役所本庁舎 議員協議会室

出席者：委員30名、アドバイザー委員5名

【内容】

- 1 区長あいさつ
- 2 名刺交換
- 3 としま100人女子会の報告
- 4 施策実施状況の説明
・アドバイザー委員から
各課の施策の実施状況について説明
- 5 スケジュールについて
- 6 テーマの検討
- 7 チーム編成
- 8 チーム打合せ



としまF1会議チーム一覧

チーム名	メンバー	検討テーマ
community5	有里真穂 加藤直美 高田宜子 新谷百合子 四元千佐子	世代を超えたコミュニケーションができる場所づくり
WLB	森直美 菅森朝子 田中あゆみ 鮫島一彦 清水綾乃 横田祥子 大西直子	ワーク・ライフ・バランスの推進
ななまるねっとわーく	木内歩 追杉まゆ子 松田絵里加 渡邊香里 杉森美和子	子育てに関係する窓口の一本化 安心できる子どもの居場所
さくらんぼ	山田亜紀子 宮谷美智子 藤澤愛子 佐々木久美	見やすいホームページの作成(HPから)、広報紙
チームとしまっ子	神立行子 藤井明 本間瑞穂 栗林知絵子 関森文子 小幡有希子	子どもの居場所と経済的支援
としまブランド刷新チーム	吉原美智子 鞠子みちる 見世梨沙 木下富美子	シンボリックなとしまの新しい魅力を目に見える形にする

第2回 としまF1会議

日時：平成26年8月30日(土) 14時～16時30分

場所：区役所本庁舎 議員協議会室

出席者：委員27名、アドバイザー委員5名

【内容】

- 1 スケジュール等説明
- 2 チーム打合せ
- 3 調査・研究の中間報告(意見交換)
- 4 その他
 - ・女子会参加者主催ワールド・カフェ
説明会についての報告等



第3回 としまF1会議

日時：平成26年9月20日(土) 14時～16時30分

場所：区役所本庁舎 議員協議会室

出席者：委員24名、アドバイザー委員4名、オブザーバー4名

【内容】

- 1 チーム打合せ
- 2 調査・研究報告(意見交換)
- 3 その他
 - ・中学生アンケート調査の進捗状況報告
 - ・リトル・ママフェスタTOKYO/2014での
アンケート集計結果報告等



第4回 としまF1会議

日時：平成26年10月19日(日) 14時～16時30分

場所：勤労福祉会館 6階大会議室

出席者：委員26名、アドバイザー委員6名、オブザーバー6名

【内容】

- 1 チーム打合せ
- 2 検討中プランの中間発表（意見交換）
- 3 その他
 - ・女子会参加者主催ワールド・カフェ実施報告
 - ・西武池袋本店のイベントにおけるアンケート集計の報告
 - ・中学生アンケート調査の進捗状況報告等



第5回 としまF1会議

日時：平成26年11月8日(土) 13時30分～16時

場所：区役所本庁舎 議員協議会室

出席者：委員25名、アドバイザー委員5名、オブザーバー5名

【内容】

- 1 チーム打合せ
- 2 プランの発表（意見交換）
- 3 報告書(案)の提示
- 4 その他
 - ・女子会参加者主催ワールド・カフェ実施報告
 - ・中学アンケート調査の進捗状況報告等



会議の開催状況

ワンポイントアドバイス

日時：①平成26年11月26日(水) 18時30分～21時30分

②平成26年12月2日(火) 17時00分～20時00分

場所：区役所本庁舎 第4会議室又は第7会議室

出席者：①萩原座長、チームとしまっ子 4名、Community5 4名、WLB 4名、

アドバイザー委員 3名 オブザーバー 6名

②萩原座長、ななまるねっとわーく 5名、さくらんぼ 3名、としまブランド刷新チーム 2名、

アドバイザー委員 3名 オブザーバー 2名

【内容】第6回としまF1会議でのプランの発表に向けて、事前に萩原座長、関係課長よりプランの内容・発表の仕方等についてアドバイスをしていただいた。



第6回 としまF1会議(持続発展都市推進本部同時開催)

日時：平成26年12月11日(木) 18時～20時30分

場所：区役所本庁舎 議員協議会室

出席者：委員29名、アドバイザー委員6名、オブザーバー8名、持続発展都市推進本部委員19名

【内容】

「持続発展都市推進本部」において区長にプランを発表

※発表内容は「第2章 提案プラン」を参照してください。

